

令和 7 年 度 「 輸 送 の 安 全 」 年 間 計 画

株式会社 赤湯観光バス

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
会社 の 全 体 構 想	安全に関する基本方針	①安全確保の最優先がバス事業者の使命であることを深く認識し、社長及び役員・社員一同が安全確保に最善の努力を尽くす。 ②3年間通して同じ計画の実施励行。 ③輸送の安全に関する法令及び関連する規程を遵守し、厳正かつ忠実に職務を遂行する。 ④安全管理体制を適切に維持するために定期的に確認と改善を励行する。 ⑤輸送の安全に関する情報については、積極的に公表する。												
	安全目標	◎人身事故 0運動		◎物損事故 0運動		◎苦情 0運動		◎飲酒運転 0運動		◆シートベルト装着案内の徹底				
	シーズンごとの重点目標	しっかりとまっぴはっきり確認		雨天時の事故防止		歩行者の安全確保		早めのライト点灯		車間距離を保持して運転		対向車のすれ違い時の内輪差・オーバーハングに注意		
		危険の予測をしっかりと		健康管理をしっかりと		他車の動向に注意		踏切通過時しっかりと確認		凍結・圧接の安全走行		路面状況に見合った譲り合い運転操作		
※旅客自動車輸送事業者が事業用自動車運転者に対して行う指導及び監督方針														
会社 内 実 施 項 目	①バスを運転する心構え	②バスの運行の安全、乗客の安全を確保するために遵守すべきこと ドラレコ	③バスの構造上の特性	④乗車中の乗客の安全を確保するために留意すべき事項 ドラレコ	⑤乗客が乗降するときの安全を確保するために留意すべき事項	⑥運行路線・経路における道路及び交通の状況	⑦危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法	⑧運転者の運転適性に応じた安全運転 ドラレコ	⑨交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因とこれらへの対処方法	異常気象時における対処方法 ⑩健康管理の重要性	⑪安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法	非常用信号用具・非常口消火器の取り扱いについて ドラレコ		
	随時実施事項	○定期健康診断受診及び結果による個別指導 ○事故惹起運転者の特別運転適性診断受診指導 ○個人ごと終業点呼時にヒヤリハットの報告と問題があれば改善し集計する。			○運転適性診断受診及び結果による個別指導 ○バス協会主催の研修会に出来るだけ多くの受診者計画			○運転記録証明書取得及び結果による指導 ○企業内研修会の開催の実施						
山形県	春の交通安全県民運動			夏の交通安全県民運動			秋の交通安全県民運動			年末・年始交通安全県民運動				
外部・社内企画	その他の安全研修会予定	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
				外部安全運転実技研修		外部踏切研修 接客・接遇研修	外部バスジャック・テロ事件対応訓練		外部安全運転実技研修	外部アフター研修会				
R 6 年度結果 公 表		安全目標			◎人身事故 0件達成			◎苦情 0件達成			○外部講習予定通り派遣終了			
					◎物損事故 0件達成			◎シートベルト装置案内実施						

運輸安全マネジメントの実施状況

安全に関する基本方針

- ① 安全確保の最優先がバス事業者の使命であることを深く認識し、社長及び役員・社員一同が安全確保に最善の努力を尽くす。
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規程を遵守し、厳正かつ忠実に職務を遂行する。
- ③ 安全管理体制を適切に維持するために定期的に確認と改善を励行する。
- ④ 輸送の安全に関する情報については、積極的に公表する。

<方針に基づく目標達成状況>

令和 6年 自動車事故発生件数

人身 0件(目標達成率 100%)

物損 0件(目標達成率 100%)

※うち、自動車事故報告規則第2条に規定する事故0件

<令和7年度 安全目標>

- ① 今年度も引き続き、人身事故ゼロを達成する！
- ② 飲酒運転・速度超過の撲滅！
- ③ 法令順守の労務管理の徹底！
- ④ 有責物損事故件数 今年度もゼロを目指す！

<目標達成のために行う具体的な内容>

- 1 事故防止対策会議の定期的な開催
- 2 ドライバーに対する指導監督教育の充実
- 3 運輸安全マネジメントの確実な実施

<令和7年度 一般貸切旅客自動車運送事業に関する情報>

- 1 正規雇用 8人
- 2 運行管理者数 2人
- 3 整備管理者数 1人

株式会社 赤湯観光バス 安全統括管理者 横山 淳